

令和5年度 松本市立清水中学校 学校経営の方針(グランドデザイン)

【保護者・地域の誇りと願い】

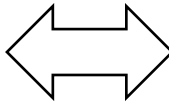
- 安心して学校に通うことができ、一人一人のよさを伸ばしてほしい。
- 地域や社会と関わりながら教育活動を進めてほしい。
- 清水中生の清々しさと素直さをいつまでも大切にしてほしい。

【生徒の誇りと願い】

- 素直で明るく、物事に真剣に取り組む。
- 目的や方法が明確な事柄には粘り強く取り組む。
- 自ら課題を見出して、友とかかわりながら主体的に問題解決する力を伸ばしてほしい。
- 自分の思いや考えを進んで表出してほしい。

学校教育目標
「四本の柱」

すなおさ
若々しさ
たくましさ
ゆかしさ



しみず

しっかり自律
みんなで協働
ずっと大事に 怒の心

めざす生徒

めざす学校

引き受け・引き出す学校

- ① 生徒の尊厳、人格を尊重する
- ② 生徒の学習権を保障する
- ③ 全職員が教育の専門家として成長する

教師の心構え
チーム教育

今年度の重点

表現力が育つ ～すべての活動を通して～

しっかり「自律」

1 学びの主役を生徒にする

- ・「表現力」を『判断の根拠(理由)を添えて伝えることができる力と捉え、記述や口述の際に適切な表現ができるような活動を仕組んでいく。
- ・生徒による授業評価で満足度 85%以上を目標とする。
- ・毎日の家庭学習を振り返ることで学習調整力を育む。
- ・守破離の思想を適応した家庭学習を実行する。

2 「清流の時間」を進化から深化へ

- ・学年別にテーマを設定し、探究的な学習にする。
- 1年「地域で学ぶ」、2年「地域と学ぶ」、3年「地域の一員になる」。中高大連携の3つのカテゴリーをバランスよく進めていく。

みんなで「協働」

1 伝統を受け継ぐ別品活動

- ・さわやかな挨拶の継承。
- ・校歌発表会、合唱交歓会、学年音楽会を通しての歌声の継承と音楽祭を集大成とする。
- ・「無言・膝つき・二度がけ」の磨きあげる清掃の継承。

2 生徒会活動

- ・生徒集会など、合意形成を図る活動を通して、生徒会活動で自治力・想像力を育み、主体性や社会性を養う。

3 部活動

- ・スポーツ文化活動の指針に沿って、活動日数・時間等の適正化を図り、目標を決めて活動する。

ずっと大事に「怒の心」

1 「特別活動」の充実

- ・安心する仲間づくりを学級・学年・全校で進めていく。

2 「道徳科」の充実

- ・ローテーション道徳を行い、教師も生徒もともに心を豊かにしていく。

3 地域を愛する心の醸成

- ・1年は地域の魅力を再発見することで、愛郷心を育むとともに、探究の学び方を学ぶ。
- ・2年は地域の方と一緒に働きながら生き方を学ぶ。
- ・3年は地域に「貢献するとは何か」問いをもって学ぶ。